

2012年6月
森村商事株式会社

チタンモニュメント - ロンドンオリンピック

2012年ロンドンオリンピックのメインスタジアムとなるストラットフォード市向け、チタン製リーフモニュメントの制作に携わりました。

チタンシートの発色作業は新潟県燕市にある株式会社ホリエが担当し、弊社を通じてオランダの制作会社（Sorba社）へ引き渡されました。

Sorba社が最終的にモニュメントへと仕上げ、総額375億円のストラットフォード市再開発計画の一環として、中央バスターミナルに建設されました。（総額4億円）

葉をイメージしたモニュメントは、日光によって様々な色に光り輝き、オリンピックに更なる彩を与えてくれることでしょう。

ホリエ社の発色技術は、チタン表面に酸化皮膜を付け、光の干渉によって発色させるというものです。耐食性に優れているチタンに当発色技術を付与することで、今後も様々な建材用途への採用が期待されます。

